

12月定例会 本会議審査

12月16日

※12月定例会本会議審査は、各常任委員会での審査を経た議案を最終的に本会議で審議・議決します。

本会議追加 議案審査

12月25日

報告 新潟県市町村総合事務組合 規約の変更の専決処分

新潟県市町村総合事務組合の共同処理事務である採用試験等の実施方法が多様化したことを背景に、村上市及び南魚沼市が令和8年3月31日をもって組合を脱退。これに伴い組合規約を変更する必要があるため、専決処分を行った。

賛成全員 ↓ 了承

承認 令和7年度一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認

歳入歳出それぞれに673万5千円を追加し、予算総額を97億2,437万6千円とする。

本補正予算案は、特にインバウンド観光客をはじめとする路線バス利用者の利便性向上と運転手の負担軽減を図るため、地域公共交通におけるキャッシュレス決済システム導入を推進するもの。

賛成全員 ↓ 承認

承認 令和7年度介護保険特別会計補正予算(第2号)の専決処分の承認

歳入歳出それぞれに129万6千円を追加し、予算総額を9億9,299万5千円とする。本補正予算は、町内の介護サービス事業所における人員不足が深刻化し、特に在宅高齢者の入浴機会の確保が困難になっている状況に対応するための「ミニデイサービス事業」を緊急的に実施する。

主な質疑

Q ①「ミニデイサービス」は入浴に特化したサービスか。②事業の責任管理者は誰か。③対象者の区分はどのようなになっているか。④会計年度任用職員が直接介助を行うのか。⑤医療的処置が必要な利用者への対応は可能か。

A ①本事業は、住民が主体となる「通所介護型サービスB」と位置づけている。②管理者は、地域包括支援センターの管理者である健康福祉

部長が務める。③対象は、要支援認定者、または基本チェックリストにより該当すると判断された事業対象者である。④スタッフは、これまで介護予防事業にアシスタントとして協力していた者を会計年度任用職員として任用し、対応する。⑤医療的処置を必要とせず、比較的自立して行動できる方を主な対象としている。

賛成全員 ↓ 承認

諮問 人権擁護委員候補者の推薦

現任の人権擁護委員1名が任期満了を迎えるにあたり、その後任候補者を法務大臣に推薦。

任期：令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間。

腰越和子氏

賛成全員 ↓ 適任

議案 湯沢町保健医療センターの指定管理者の指定

現指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会を、令和8年4月1日から始まる5年間、引き続き指定管理者として指定する。

賛成全員 ↓ 可決

議案 湯沢町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定

本議案は、令和7年人事院勧告に基づき、国家公務員に準じて町職員の給料表及び諸手当を引き上げるための条例改正。

賛成全員 ↓ 可決

議案 令和7年度一般会計補正予算(第6号)

本議案は、給与改定に伴う人件費の調整に加え、国の地方創生臨時交付金(物価高騰対応重点支援分)として、8,315万2千円を増額計上し、町民への1人1万円の現金給付等を行うための、歳入歳出総額を8,116万6千円増額する補正予算である。

賛成全員 ↓ 可決

議案 令和7年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

職員給与改定及び人事異動に伴う人件費の過不足を調整し、歳入歳